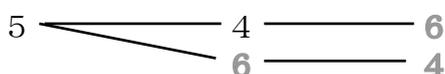
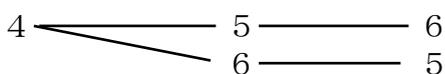


場合の数(1)

1 次の3枚のカードを並べてできる3けたの整数は全部で何通りあるか。



1枚目 2枚目 3枚目



答 6通り

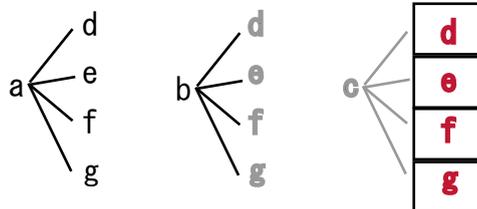
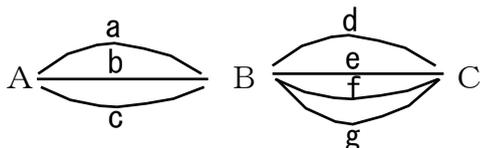
2 Aさん、Bさん、Cさんの3人が1列に並ぶとき、並び方は何通りあるか。

1番目 2番目 3番目



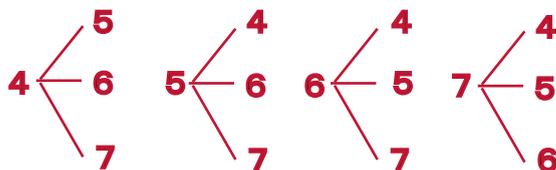
答 6通り

3 次の図でAからBを通ってCへ行くとき、行き方は何通りあるか。

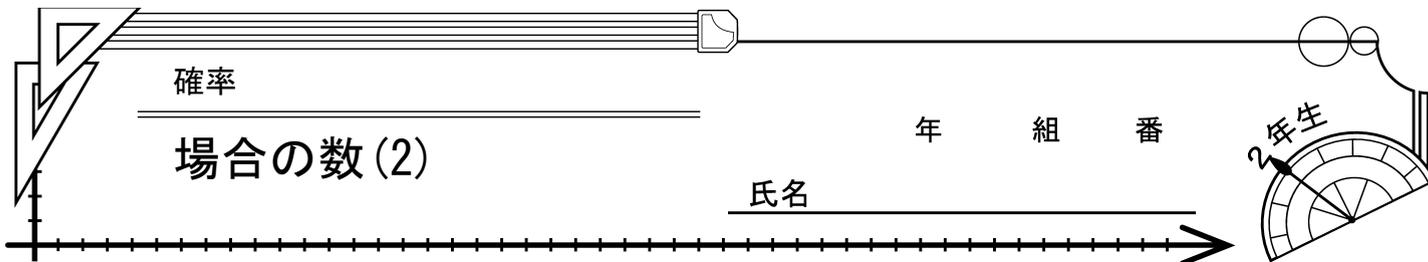


答 12通り

4 次の4枚のカードの中から2枚を選んでできる2桁の整数は、全部で何通りあるか。



答 12通り



1

A、B、C、Dの4チームでリーグ戦をするとき、試合の組み合わせは全部で何通りあるか。

	A	B	C	D
A		○	○	○
B			○	○
C				○
D				

答 6通り

2

トランプのA、K、Q、Jの4枚の中から2枚を選ぶとき、組み合わせは全部で何通りあるか。



答 6通り

3

大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の和が8になる組み合わせは全部で何通りあるか。

大 \ 小	1	2	3	4	5	6
1	×	×	×	×	×	×
2	×	×	×	×	×	○
3	×	×	×	×	○	×
4	×	×	×	○	×	×
5	×	×	○	×	×	×
6	×	○	×	×	×	×

答 5通り

4

大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の積が奇数になる組み合わせは全部で何通りあるか。

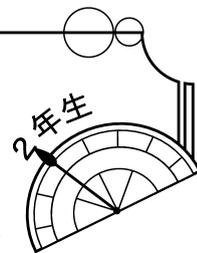
大 \ 小	1	2	3	4	5	6
1	○	×	○	×	○	×
2	×	×	×	×	×	×
3	○	×	○	×	○	×
4	×	×	×	×	×	×
5	○	×	○	×	○	×
6	×	×	×	×	×	×

答 9通り

確率の求め方(1)

年 組 番

氏名



1 1つのさいころをふるとき、偶数ができる確率を求めなさい。

目の出方は、全部で6通り

どの出方も、同様に確からしい

そのうち、偶数の目ができるのは3通り

したがって、求める確率は $\frac{3}{6} = \frac{1}{2}$

答 偶数の目が出る確率は $\frac{1}{2}$

2 1つのさいころをふるとき、5以上の目ができる確率を求めなさい。

目の出方は、全部で6通り

どの出方も、同様に確からしい

そのうち、5以上の目ができるのは2通り

したがって、求める確率は $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$

答 5以上の目が出る確率は $\frac{1}{3}$

3 袋の中に赤玉が2個、白玉が3個、青玉が5個入っている。この袋から玉を1個取り出すとき、赤玉ができる確率を求めなさい。

玉の出方は全部で $2 + 3 + 5 = 10$ 通り

どの出方も、同様に確からしい

そのうち、赤玉ができるのは2通り

したがって、求める確率は $\frac{2}{10} = \frac{1}{5}$

答 赤玉が出る確率は $\frac{1}{5}$

4 袋の中に赤玉が2個、白玉が3個、青玉が5個入っている。この袋から玉を1個取り出すとき、青玉ができる確率を求めなさい。

玉の出方は全部で $2 + 3 + 5 = 10$ 通り

どの出方も、同様に確からしい

そのうち、青玉ができるのは5通り

したがって、求める確率は $\frac{5}{10} = \frac{1}{2}$

答 青玉が出る確率は $\frac{1}{2}$

5 袋の中に赤玉が2個、白玉が3個、青玉が5個入っている。この袋から玉を1個取り出すとき、赤玉または白玉ができる確率を求めよ。

目の出方は全部で $2 + 3 + 5 = 10$ 通り

どの出方も、同様に確からしい

そのうち、赤玉または白玉ができるのは

$2 + 3 = 5$ 通り

したがって、求める確率は $\frac{5}{10} = \frac{1}{2}$

答 赤玉または白玉が出る確率は $\frac{1}{2}$

6 袋の中に赤玉が2個、白玉が3個、青玉が5個入っている。この袋から玉を1個取り出すとき、白玉または青玉ができる確率を求めなさい。

玉の出方は全部で $2 + 3 + 5 = 10$ 通り

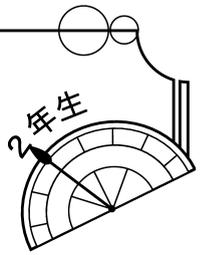
どの出方も、同様に確からしい

そのうち、白玉または青玉ができるのは $3 + 5 = 8$ 通り

したがって、求める確率は $\frac{8}{10} = \frac{4}{5}$

答 白玉または青玉が出る確率は $\frac{4}{5}$

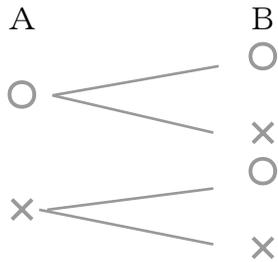
確率の求め方(2)



1

A、B 2枚の硬貨を同時に投げるとき
2枚とも表になる確率を求めなさい。

表を○、裏を×で表すと、



おこる全ての場合は **4通り**

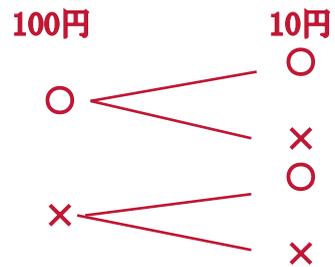
2枚とも表になるのは **1通り**

答 2枚とも表になる確率は $\frac{1}{4}$

2

100円と10円の硬貨を2枚同時に
投げるとき、1枚は裏になる確率
を求めなさい。

100円を○、10円を×で表すと、



おこる全ての場合は **4通り**

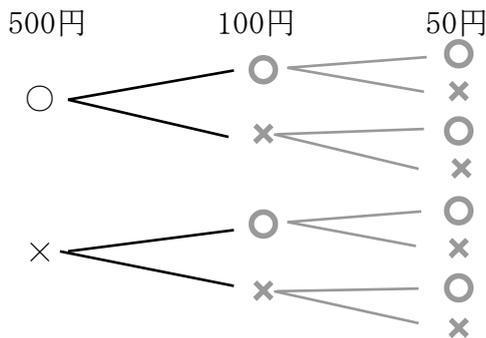
1枚は裏になるのは **3通り**

答え 1枚は裏になる確率は $\frac{3}{4}$

3

500円、100円、50円の3枚の
硬貨を同時に投げるとき、1枚が
表で、2枚が裏になる確率を求めな
さい。

表を○、裏を×で表すと、



おこる全ての場合は **8通り**

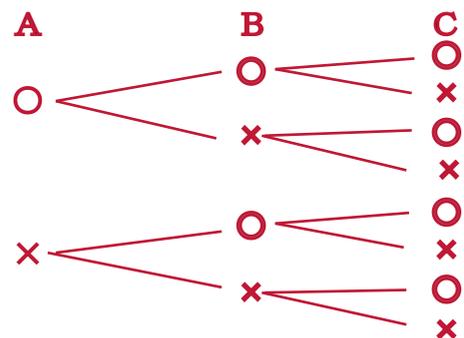
1枚が表、2枚が裏となる場合は **3** 通り

答 1枚が表で、2枚が裏になる確率は $\frac{3}{8}$

4

A、B、C 3枚の硬貨を同時に投げ
るとき、3枚とも表になる確率を求
めなさい。

表を○、裏を×で表すと、



おこる全ての場合は **8通り**

3枚とも表になる場合は、**1通り**

答え 3枚とも表になる確率は $\frac{1}{8}$

確率の求め方(3)

年 組 番

氏名



1

大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の和が6となる確率を求めなさい。

大 \ 小	1	2	3	4	5	6
1	×	×	×	×	○	×
2	×	×	×	○	×	×
3	×	×	○	×	×	×
4	×	○	×	×	×	×
5	○	×	×	×	×	×
6	×	×	×	×	×	×

場合の数は全部で 36通り

出た目の数の和が6になるのは 5通り

答 出た目の和が6になる確率は $\frac{5}{36}$

2

大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目がどちらも奇数である確率を求めなさい。

大 \ 小	1	2	3	4	5	6
1	○	×	○	×	○	×
2	×	×	×	×	×	×
3	○	×	○	×	○	×
4	×	×	×	×	×	×
5	○	×	○	×	○	×
6	×	×	×	×	×	×

場合の数は全部で 36通り

出た目がどちらも奇数になるのは 9通り

$$\frac{9}{36} = \frac{1}{4}$$

答え 出た目がどちらも奇数になる確率は $\frac{1}{4}$

3

大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の和が8以上となる確率を求めなさい。

大 \ 小	1	2	3	4	5	6
1	×	×	×	×	×	×
2	×	×	×	×	×	○
3	×	×	×	×	○	○
4	×	×	×	○	○	○
5	×	×	○	○	○	○
6	×	○	○	○	○	○

場合の数は全部で 36通り

出た目の数の和が8以上になるのは 15通り

よって確率は $\frac{15}{36} = \frac{5}{12}$

答 出た目の和が8以上になる確率は $\frac{5}{12}$

4

大小2つのさいころを同時に投げるとき、出た目の積が偶数となる確率を求めなさい。

大 \ 小	1	2	3	4	5	6
1	×	○	×	○	×	○
2	○	○	○	○	○	○
3	×	○	×	○	×	○
4	○	○	○	○	○	○
5	×	○	×	○	×	○
6	○	○	○	○	○	○

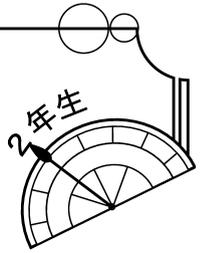
場合の数は全部で 36通り

出た目の積が偶数になるのは 27通り

$$\frac{27}{36} = \frac{3}{4}$$

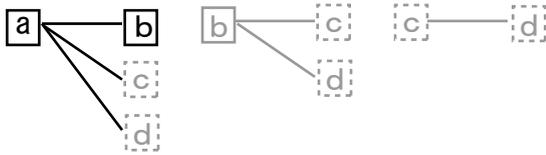
答え 出た目の積が偶数になる確率は $\frac{3}{4}$

確率の求め方(4)



1 袋の中に赤玉2個と白玉2個が入っている。この袋から同時に2個の玉を取り出すとき、2個とも白である確率を求めなさい。

赤玉を \boxed{a} \boxed{b} 、白玉を \boxed{c} \boxed{d} とすると、取り出し方は、



以上の **6通り**

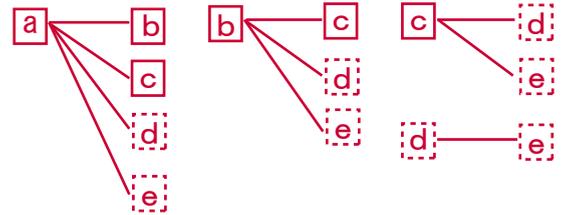
このうち、2個とも白である組み合わせは

1通り

答 2個とも白である確率は $\frac{1}{6}$

2 袋の中に赤玉3個と白玉2個が入っている。この袋から同時に2個の玉を取り出すとき、2個とも赤である確率を求めなさい。

赤玉を \boxed{a} \boxed{b} \boxed{c} 、白玉を \boxed{d} \boxed{e} とすると、取り出し方は、



以上の **10通り**

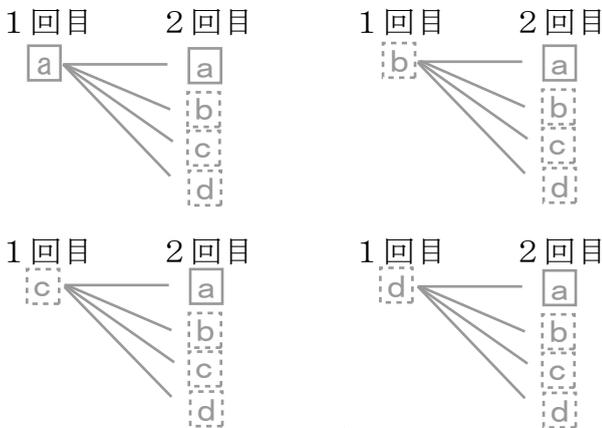
このうち、2個とも赤である組み合わせは

3通り

答え 2個とも赤である確率は $\frac{3}{10}$

3 袋の中に赤玉1個と白玉3個が入っている。この袋から玉を1個取り出して色を確認し、それを袋に戻してから、また玉を取り出す。その時、2回とも白である確率を求めなさい。

赤玉を \boxed{a} 、白玉を \boxed{b} \boxed{c} \boxed{d} とすると、取り出し方は、



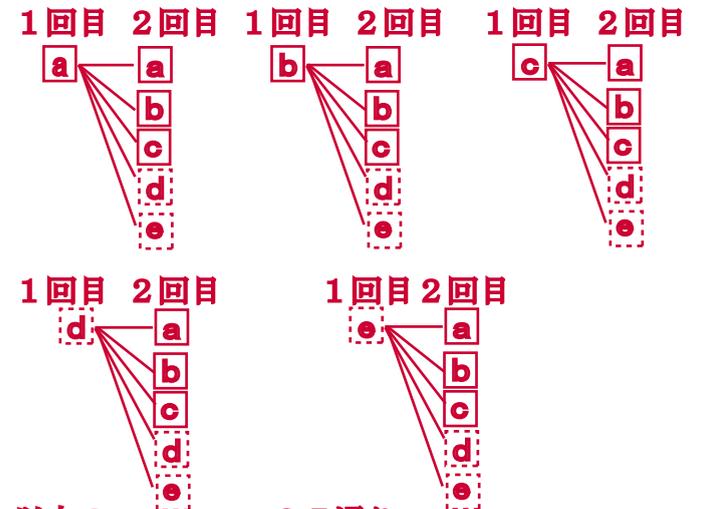
以上の **16通り**

このうち、2回とも白である場合は **9通り**

答え 2回とも白である確率は $\frac{9}{16}$

4 袋の中に赤玉3個と白玉2個が入っている。この袋から玉を1個取り出して色を確認し、それを袋に戻してから、また玉を取り出す。そのとき、2回とも同じ色である確率を求めなさい。

赤玉を \boxed{a} \boxed{b} \boxed{c} 、白玉を \boxed{d} \boxed{e} とすると、取り出し方は、



以上の **25通り**

このうち、2回とも同じ色である場合は **13通り**

答え 2回とも同じ色である確率は $\frac{13}{25}$